## 目 次

はじ	めに				
序	ミクロ	経済分析の基礎概念1			
	§ 1	需要曲線1			
	§ 2	消費者余剰 5			
	§ 3	供給曲線6			
	§ 4	生産者余剰11			
	§ 5	市場均衡12			
	§ 6	均衡の安定性14			
序	文献案内	$eta \cdots 16$			
		第Ⅰ部消費者行動			
第 1	講効	用最大化			
	1.1	消費者の目的 19			
	1.2	効用最大化問題23			
第2講 需要曲線と消費者余剰					
	2.1	個別需要曲線 28			
	2.2	消費者余剰 30			
	2.3	市場需要曲線32			
	補論	* 積分法による消費者余剰の一般的な表現 36			
第 3 講* 消費者理論の一般化に向けて37					
	3.1	無差別曲線 37			
	3.2	限界代替率 39			
	3.3	最適消費計画 41			
	3.4	個別需要曲線42			
	3.5	基数的効用と序数的効用 43			
	補論	全微分による限界代替率の導出 46			
第	I 部 文献	<b>大案内47</b>			

## 第Ⅱ部 生産者行動

第4講	利剂	閏最大化51
	4.1	企業の目的 51
	4.2	企業の費用構造 52
	4.3	利潤最大化問題56
第5講	供給	給曲線と生産者余剰60
	5.1	個別供給曲線60
	5.2	生産者余剰 62
	5.3	市場供給曲線64
	補論'	▼積分法による生産者余剰の一般的な表現67
第6講	* 生点	産者理論の一般化に向けて68
	6.1	費用の諸概念68
	6.2	損益分岐条件72
	6.3	操業停止条件73
第Ⅱ部	文献	案内79
		第Ⅲ部 市場機構
第7講	市	<b>第Ⅲ部 市場機構</b> 湯均衡83
第7講	-	
第7講	7.1	易均衡83
第7講	7.1 7.2	<b>場均衡83</b> 競争市場の均衡83
第7講	7.1 7.2 7.3	<b>湯均衡</b>
第7講	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5	<b>湯均衡</b> 83 競争市場の均衡 83 曲線のシフト 84 市場機構による調整 85 社会的厚生 88 政府による直接的な市場介入 89
第7講	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5	<b>湯均衡</b> 83 競争市場の均衡 ····· 83 曲線のシフト ····· 84 市場機構による調整 ····· 85 社会的厚生 ···· 88
	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 補論	<b>湯均衡</b> 83 競争市場の均衡 83 曲線のシフト 84 市場機構による調整 85 社会的厚生 88 政府による直接的な市場介入 89
	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 補論: 租机 8.1	場均衡 ····· 83 競争市場の均衡 ····· 83 曲線のシフト ····· 84 市場機構による調整 ····· 85 社会的厚生 ····· 88 政府による直接的な市場介入 ····· 89 ★ 積分法による総余剰の一般的な表現 ···· 94
	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 補論 8.1 8.1 8.2	<b>湯均衡</b> 83 競争市場の均衡 ····· 83 曲線のシフト ····· 84 市場機構による調整 ····· 85 社会的厚生 ····· 88 政府による直接的な市場介入 ····· 89 ★ 積分法による総余剰の一般的な表現 ···· 94 脱と補助金 95 物品税 ···· 95 一括固定税 ···· 100
	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 補論 <b>租</b> 和 8.1 8.2 8.3	場均衡 ····· 83 競争市場の均衡 ····· 83 曲線のシフト ····· 84 市場機構による調整 ····· 85 社会的厚生 ····· 88 政府による直接的な市場介入 ····· 89 ★ 積分法による総余剰の一般的な表現 ···· 94

第9講	国際	<b>泽貿易</b> 106				
	9.1	自由貿易の利益106				
	9.2	保護貿易(1)関税108				
	9.3	保護貿易(2)輸入割当110				
	9.4	保護貿易(3)生産補助金111				
第Ⅲ部	第Ⅲ部 文献案内114					
		第Ⅳ部 市場の失敗				
第10講	外音	ß性				
		外部性の定義 117				
	10.2	外部不経済としての公害・環境問題 118				
	10.3	公害・環境問題の非効率性120				
	10.4	外部性の内部化124				
	補論★	当事者間の交渉による解決 129				
第11講	公共	<b>共財132</b>				
	11.1	公共財の定義132				
	11.2	公共財の最適供給133				
	11.3	ただ乗り問題136				
第IV部	文献等	案内139				
		第V部 不完全競争				
第12講	独占	j143				
	12.1	独占の定義143				
	12.2	独占企業の行動原理143				
		独占利潤147				
		独占の弊害 ····· 147				
	<b>補論</b> *	自然独占 150				
第13講	ゲー	- ム理論の基礎155				
		標準形ゲーム 155				
		ゲームの均衡156				
	13.3	複数均衡157				

	13.4 均衡の効率性159		
	補論 1★ 繰り返しゲーム ·····161		
	補論 2 <sup>★</sup> 無限等比級数 ····· 164		
第14講 寡占			
	14.1 数量競争のモデル化165		
	14.2 市場構造の比較166		
第V部	▼ 文献案内170		
索引	······ 171		